

若桐

発行所 唐津市東唐津4丁目235番地 唐津商業高等学校 唐津分校 唐津同窓会 第31号
平成23年9月15日発行
印刷 平田印刷

万象方に活躍す

若桐同窓会会長

毛利 一幸



若桐同窓会の皆様、二十七年ぶりの甲子園出場に際しては、全国各地より多くの支援、ご協力を頂き有難うございました。改めて母校に対する皆様の強い思いを実感致しました。

寄付金をお寄せ下さった方の中には、東北大地震で被災された方や、既に鬼籍に入られ、ご遺族から出場の喜びと感謝の言葉を添えて贈られて来たものもありました。

夏の甲子園大会は日本の最も熱く厳しい時期に行われます。負ければ終わりのトーナメント戦、汗と泥にまみれた熾烈な戦に日本中

が注目し感動をよびます。だからこそ甲子園に出場した学校、同窓生、またその地域には強い連帯意識が生まれ「絆」が深まります。私も若桐同窓会関西支部にご尽力下さった御年九十四歳の脇山功様を訪問する機会を得ました。脇山様は、母校の甲子園出場を大変喜ばれ、「選手宿舍まで激励に行っていました」と張り

のある声と、少年のような眼差しで話されました。また、戦前の唐津のことや戦後復興のお話など有意義な時間を過ごし、甲子園出場がもたらした出会いを有り難く感じているところです。さて、甲子園での結果はご承知の通りですが、選手諸君は東北大地震の被災地代表の古川工業に大差で勝利しても謙虚な姿勢で古川工業の選手に敬意を示し、また第二戦では作新学院に惜敗して涙するチームメイトを思いやる優しい表情がありました。

唐津商業のモットーは「挑戦・誠実・品格」です。野球部に限らず、生徒諸君

はそれぞれのフィールドでこのモットーを体現し着実に成長しています。

私たちも、彼らに学び、改めて自分自身の「心の在りよう」を考えてみたいものです。

末尾になりますが、この心地よい夏の感動を若桐同窓会総会・懇親会にて、多くの皆様と語り合いたいと願っております。

会員各位の同窓会への積極的なご参加をお願い申し上げます。

「挑戦」

燃える唐商が

結実した夏

校長 岩本 公章



若桐同窓会の皆様には、日頃より本校の教育活動につきましても格別のご高配とご協力を賜わり心からお礼申し上げます。また、この夏の甲子園大会出場に際しましては、多くの同窓生の皆様から多大なるご支援をいただきました。重ねてお

礼申し上げます。

「一瞬の夏、一生の記憶」。これは、第九十三回甲子園大会のキャッチフレーズです。唐商にとって、今年は学校の歴史に残る夏になりました。二十七年ぶり四回目の甲子園出場を、佐藤大気主将をはじめ唐津と玄海の子どもたちの力だけで勝ち取りました。

水泳部の金持義和君は聴覚障害のハンディを乗り越えて世界大会に出場し、背泳ぎの百メートルと二百メートルで大会新記録で金メダル、そして五十メートルでは銅メダルを獲得しました。ポート部の坂本のぞみさんは、全国総体のシングルスカルで第四位に入賞しました。陸上部の衛藤千佳さんは、九州陸上選手権の八百メートルで銀メダルを獲得しました。そして北方悠誠投手はアジア大会A Aの日本代表選手に選拔され、優勝チームのナインになりました。このように部活動での大活躍がありました。その結果、秋の国体にも二十一名の選手が佐賀県代表として出場します。

唐商が、「挑戦：燃える唐商、授業と部活動に全力投球」を学校づくりの指針に掲げて八年目になります。この指針のもとで生徒職員一丸となって学校づくりに邁進してきましたが、その指針が大きな実を結んだ夏

となりました。目標を持つて努力すれば、事が成るとを実証したこの夏でした。まだまだ「一瞬」と思える時ではありませんが、生徒諸君が卒業して母校を想うとき、必ず話題にする夏になりました。

た学校は、生徒が、学校が変わる」と言われます。唐商を変えるものは、誇りと期待です。生徒諸君は、佐賀県大会では百八十名を超える応援団を編成し、準々決勝以降の四試合を球場で精いっぱい応援しました。準決勝の

平成23年度本部若桐同窓会総会のご案内

日時 平成23年10月15日(土)午後4時00分～
場所 唐津シーサイドホテル
唐津市東唐津4丁目 Tel 0955-75-3300
議題 会務報告・決算・予算・事業計画
懇親会費 ￥4,000 (総会終了後)
※チケットも販売しています。
年会費 ￥2,000 (未納者のみ)

※準備の都合がありますので9月30日(金)までに、同封の葉書にて出欠のご返事をお願いします。

※総会終了後懇親会を予定しておりますので車はご遠慮下さい。

佐賀県立唐津商業高等学校若桐同窓会
会長 毛利 一幸
若桐同窓会実行委員会(同校第16回卒業生)
委員長 阿部 徳男

若桐第14回ゴルフ大会のご案内

1. 日時 平成23年10月15日(土曜)
2. 場所 唐津ゴルフ倶楽部
3. 時間 8時35分スタート
4. ビッター費 13,000円
(同窓会費2,000円込)
5. 会費 1,000円(表彰式費用)
6. 表彰式 唐津ゴルフ倶楽部
優勝・飛賞多数
7. 申込期日 平成23年9月30日(金迄)
(先着40名で締め切り)

大会名誉会長 中嶋 廉太
実行委員長 浦田由紀夫

事務局連絡先

唐津市菅牟田64-1 唐津ゴルフ倶楽部内
堤 博利
TEL 0955-73-2933
FAX 0955-72-0808

※組合せ希望があれば返信はがきにて希望者氏名をご記入下さい。

※HDCPはダブルバリア方式で行います。

対佐賀西高校戦を延長十五回の再戦に持ち込み、翌日の勝利をもたらした陰には、大いにこの応援団の力があつたと思います。

また、甲子園大会へは二百四十名を超える生徒がバスで片道十六時間をかけて、一回戦の対古川工業高校戦と二回戦の対作新学院高校戦の応援に行きました。球場で生徒諸君は、曳山囃子「エンヤ、エンヤ」を連呼して自然に一体となりました。勝利が決定した時には自分自身の勝利として誇らしさを感じていました。そして自然に肩を組み、左右に揺らして、校歌を大合唱しました。生徒諸君の応援の姿に唐商を想う心の深さと絆の強まりを感じました。素晴らしい唐商生の姿を誇らしく思いました。生徒は試合から大きな感動をもらい、そして改めて唐商生であることに大きな誇りを感じることができました。四千人に達する保護者、若桐同窓会、そして地域の皆様は募金という形で甲子園大会出場を支えていただきました。また、多くの方に応援、激励の言葉をいただきましたが、同時に「元気をくれてありがとう」の言葉もいただきました。登校坂の入り口の扉には、「甲子園出場おめでとう」から「感動をありがとう」まで試合終了ごとに元石町の方に

に応援の看板を掲げてもらい、生徒を激励してもらいました。改めて、唐商が多くの人々に支えられていることを思い、ありがたく思いました。

唐商は今や全国版となった唐商ブランドを背負っています。また、多くの皆様に期待の目で見ていただいています。生徒の学びの姿を通して、先輩の皆様や地域のみなさんの期待と信頼に応えることができるよう、これからも誇りと自信をもって、全校で唐商づくりを進めていきます。今後とも若桐同窓会の皆様には、変わらぬご指導とご協力をお願い申し上げます。

東京支部

東京支部 広報部長

吉田 広 信

『台風の中で通常総会』
若桐同窓会関東支部総会が平成22年10月30日(土)、東京浅草の雷門のすぐ近くにあるビュウホテル祥雲の間で開催されました。

例年のとおり総会、新入会員歓迎・記念品贈呈、懇親会と3時間の予定時間も先輩・後輩が一緒になって盛会でした。

佐藤支部長の挨拶で開会となり、毛利会長の祝辞の後、円城寺教頭先生が、学校の現況や生徒のすばらし



名余が急遽欠席となりましたが、平成卒業の若い会員の出席が多くなり、同窓会の親睦の輪が広がり、また深まって着たように思えました。

次回支部総会は、平成23年10月22日(土)に浅草ビュウホテルで開催予定です。

毎回各支部の同窓生の皆様方の出席をいただいておりますが、更なる出席を待ちしております。

『新卒者を歓迎』

平成23年卒業生のうち就職・大学進学の間東勢11名が元気に上京しました。

関東支部では、5月18日(水)、東京新宿で若者主体の歓迎会を企画し、当日は、新卒者4名を含む平成卒業生18名が出席し、学校から御厨先生が遠路出席くださり29名で開催しました。

佐藤支部長の歓迎の挨拶後、御厨先生から、卒業生



には上京したら必ず歓迎会に出席し、同窓会に出席すること。卒業生・若い会員は未曾有の可能性を持った存在です。と激励がありました。

新卒者4名は、元気に自己紹介し抱負等を述べましたが、上京後のことについては、不安と緊張が入り雑じり、もうここで暮らしていくんだな。という気持ちと、都会は、人が多い・せかせかしている・うるさい・ビルが高くネオンがまぶしい等々の印象を感じたそうです。

上京間もない歓迎会については、先生や先輩方に会えて嬉しい・先輩方がやさしくてとても楽しく安心しました。と話していました。

未曾有の可能性を持った唐商健児を関東支部は温かく見守り、支部活動を活発に進めております。

関西支部

関西支部 宮 寄 信 子

若桐同窓会関西支部総会は、昨年11月13日開催いたしました。今回の総会は、若桐同窓会の関西支部が創立されて80年となることから「関西支部創立80周年記念総会」として、約50名の方々の参加をいただき盛会のうちに開催されました。

我が母校の創立90周年が2年前だったことから、学校創立の12年後には、若桐同窓会の関西支部が創立されたことになりました。その歴史の重みに感慨深いものがあります。80年の長きに亘り、関西支部の発展にご尽力された多くの皆様に心から感謝申し上げます。総会当日は感謝の意を込めて次の3名の方に感謝状を贈りました。



若桐同窓会関西支部創立80周年記念総会 H22・11・13

謝状と記念品をお贈りいたしました。

・元関西支部長

脇山 功様(昭和10年卒)

36年間、関西支部長を務めていただきました。

築山 保様(昭和29年卒)

13年間、関西支部長を務めていただきました。

菊池 義昭様(昭和42年卒)

二十数年間、事務局長・副支部長として、関西支部を支えていただきました。

感謝状想定の後、3名を代表して94歳になられて、益々お元氣な脇山様にご挨拶をいただき、関西支部の歴史やら、一時は同窓会参加者が20名に満たない時期もあったなどと、ご苦労話もお話しいただきました。

ところで、今年の総会後の懇親会は例年に無く盛り上がりしました。80周年の記念すべき年ということもあり、プロの歌手に来ていただいて、皆さんのリクエスト



トの曲を歌っていただき、一緒に歌ったり、踊ったり大変な盛り上がりようでした。プロ歌手とは言っても全国的なプロ歌手ではありませんが、流石プロ、皆さんを楽しませてくれ、皆さん大満足でした。

また会場では23年春の甲子園出場の可能性が話題になり、皆楽しみにしております。今一步のところで残念ながら、この夏は久しぶりの



の甲子園出場を楽しみにしております。夏の甲子園出場が実現すると関西支部は忙しくなると思いますが、総力を挙げて、応援団の召集やら、本部を初め、各支部同窓会の皆様方のお世話をしたいと思っております。

この寄稿文は6月に書いておりますので、若桐同窓会会報が皆様のお手許に着く9月には母校が甲子園出場を果たし、「関西支部の皆さんご苦労様でした」と書いていただけるようになって嬉しうと今から期待しております。

さて今年の関西支部の総会は11月12日土曜日開催いたします。多くの方の参加をお待ちしております。

福岡支部

福岡支部 事務局長

増本 幸男

「福岡支部新体制で新たなスタート」

若桐同窓会福岡支部の新春懇親会が平成23年1月12日(祝、福岡市博多区の八幡閣にて開催されました。

30数年という長い間、福岡支部の発展に尽力いただいた、浦田支部長、井上副支部長、前田副支部長の勇退に伴い、松本支部長、松尾副支部長、田中副支部長の新体制で新たなスタートを致しました。



11月の幹事会におきましては、若い同窓生及び女性の同窓生にいかに参加していただくか、又、福岡支部の充実などを話し合い、200名の出席を目標に各年度幹事の皆様に多大なご尽力をお願い致しました。毎年、微増ではありますが女性の同窓生も増えてきており、華やかな同窓会となりました。

本年は、昨年同様150名程度の出席があり11時30分、浦田支部長の退任挨拶で開会いたしました。

引き続き、松本(新)支部長の挨拶(決意表明)があり、今年は是非、甲子園へ出場するよう頑張つてほしいとお願ひがあり、若桐同窓会の一体感を強め、もつと、開けた同窓会を目指す旨、挨拶がありました。引き続き、毛利(新)会長の挨拶があり、学校からは岩本校長より学校の現状



や後輩のすばらしい活躍ぶり等を拝聴いたしました。懇親会においては、毎年初めて会う顔とさまですが、先輩、後輩一緒になって若桐の校旗のもと一体感で盛り上がりしました。又、今年は正田ファミリーによる唐津曳山のくんち囃子が中止となり、ちょっと、寂しい感じはあったものの、新たに博多にわか(さつき会)の参加により社会風刺のユニークなおチや唐津を題材にしたオチ等、会場を笑いで盛り上げていただきました。

来年度は昭和45年卒の皆様が当番幹事として平成24年1月15日(日)に福岡市博多区の八幡閣(博多駅東217-7)にて開催予定です。各支部の同窓生の皆様もぜひ一度福岡支部の新春懇親会へ参加して懇親を深めていただければと思っております。

来年こそ200名の参加者を目標に(特に若い同窓生と女性の同窓生)幹事会を進めてまいります。

若桐同窓会福岡支部

(新役員)

支部長 松本 誠次

(昭和36年・実業13回卒)

副支部長 松尾 保

(昭和39年・商業2回卒)

副支部長 田中 修

(昭和44年・商業7回卒)



中京支部

中京支部

江川 和寿

私たち、中京支部では年に一回3月に集まりをもっています。支部ができて3年目になりますが、まだまだ充分な活動はできていません。卒業生は20代が多数を占め、未熟な部分も多いですが、高校時代に学んだことを忘れず、日々精進しております。これから中京支部を盛り上げていくべく、努力していきますので、何卒よろしくお願いします。

佐賀支部

佐賀支部

小宮 佐和子

暑さきびしき折、皆様お元気でお過ごしでしょうか。毎年三月に若桐同窓会を開催しています。今年の三月一六日には朝九時に佐賀駅前集合で、小旅行の楽しい語らいや想い出を深めることが出来ました。

実は新郷支部長のはからいで、マイクロバスを借りることが出来、いつも通る道ではなく、大和から七山浜玉を通る三二三号線を通るのは私は始めてで、車窓を眺めながら次に唐津に行く時はこの道を通ってみよう



うと思いました。そして、鏡山のふもと近くを通過する付近では、おさかな村があり、おべんとうと飲み物を受け取って、なつかしい唐津商業高校へと向いました。

岩本校長先生と天野・石崎両先生と一緒に食事をしながら昔の思い出話が出来、時間がたつのも忘れる位、楽しいひとときをすごすことが出来て感謝でいっぱいです。

その後は校舎の外を案内していただき、以前とは異なる風景に見入っていました。参加した皆さんが、それぞれの学生時代に思いをはせた大事な時間であったように思います。

帰りも又三二三号線を通り嘉瀬川ダム(工事中)の壮大な光景を眺めたり、ダム駅しやくなげの里では休憩を取りながら記念写真も撮ってもらい、新鮮な野菜や、くだもの等、色々と買い物もしつかりして帰路にきました。

私は現役のとき(退職少し前)に卒業生を対象に就職の現状、就職するにあたっての心がまえ、注意点等を講演にまいりました。先輩が着たと云うので、先生のご配慮だったと思います。全校生徒が集まってくれました。当時の校長先生から講演の模様をビデオに撮っていますと言われて戴いて帰りました。校門を出る時に振りかえると、窓から皆さんが手を振ってくれていました。大変うれし

い思い出です。

最近思うことは、東日本大震災前迄は、日本は無縁社会だといわれる程、自己中心で他人のことなどどうでも良い様な処があつて日本



12回卒の

昨年の行動報告

高校の同級生

ありがとっ!!

商高12回卒

小島 孝文

7月の旅行は既に会報に掲載して拝読戴いたと思いますので旅行意外の活動報告をします。

12回生は特にナンヤ、カンヤにつけて集まります。担当の発起人が皆に声をかけ合います。新年会・忘年会はみなさんもしていると思います。例えば、誰か「入院する」と聞けば入院前の最後の寄合、誰かの親族が亡くなれば集まった同窓生が集まって慰め会、東京など遠方から帰郷と聞けば又集まりなどで、昨年は年間12回、大小はありますが集まっています。

記録ではH14年から集ま



り出していました。特に皆50歳を過ぎてからの集まりは増えました。というのは、この12回生はダブリが多かった為、一人一人が無事生きてるかを確認しあう寄り合いになっていることです。同窓生には三浪(大勢)三浪(一)四浪(一)とい

て、3年前に急に四浪君が亡くなった為、特に回数が増えました。

今では卒業後初めて寄り合いに参加される方もいて、一度でもこの会に参加すれば、すぐ次の寄り合いには必ず連絡をとりあいます。不参加でもいいのです。居る事さえわかれば、参加なら尚更嬉しいことです。今後、輪がどんどん広がっていくのではないかと思っています。還暦まで残り4・5年です。(2・3年の人もいます)その時はお世話になつた先生方にも声をかけ

ます。還暦まで残り4・5年です。(2・3年の人もいます)その時はお世話になつた先生方にも声をかけ

若い。見慣れたせいもあるかもしれないがみな若いですぞ!!

今年の旅行計画は昨年は7月に実施していましたが、初秋の頃に実施計画中です。他の先輩後輩方達たまには集まって当時を懐かしがって、酒交わすのもいいものです!!

去年のお盆には唐津二中の40周年の同窓会をしました。たが、卒業依頼初めて会う人達で高校とは違い皆さんおじさん、おばさんに急になつておりました。高校の同級生とは頻りに会つてくるので年々歳食つて来るのがわかりますが、中学校ともなればスパンが長すぎていきなり40年の間がおおきすぎて思い出すのも写真片手に照合していました。



やはり、高校時代が一番の友達と思つているのは私だけでしょうか?これからも末永く宜しく!!

梅田英二君を忍ぶ

唐商二十四回卒業

田口孝一

梅田君が死に既に一年が過ぎた。今回幸いにも若桐同窓会報の原稿依頼の用紙も届き、そのページを借り、更なる梅田君の死を追悼し、生前を忍ぶ事にする。扱て我々同期生は古希を記念し、吉田正剛君の提言を受け、「われらの歩み」なる（A4の半載）履歴書集を作成共有している。これは同期生だから書ける偽らざる七十年の人生の報告書でもある。そこで「われらの歩み」の一文を借りることにしよう。

（故）梅田英二
現住所 唐津市船宮町
（職歴）

昭和二十三年大分経専卒業
（現）梅田産業入社
昭和四十五年 同社社長
平成六年 会長に就任
昭和四十八年唐津コンクリートブロック協業組合を設立理事長就任現在に至る。
（団体歴）

昭和四十一年～平成十三年十一月まで唐津商工会議所議員・常議員を歴任。
昭和四十二年（社）唐津青年会議所理事長。
昭和六十年唐津ロータリークラブ会長。

平成二年九月より若桐同窓会会長に就任。

（公職）

昭和四十八年より平成十四年三月まで佐賀地・家裁の民事・家事調停委員。
平成八年より唐津調停協会の会長を務む。
（近況）

健康・趣味など
過去には膝の関節炎などで大病院に五回も入院するも内臓は雑食雑飲で至って丈夫。
趣味としては特別にないが旅行が好き。昭和四十年東南アジア諸国を十五日間旅行したのを初め国内外と結構旅行を楽しんでいる。
（ボランティア）

三十数年前からボーイスカウト運動を続け、佐賀県連盟の理事、日本連盟の評議員として青少年健全育成に微力を注ぐ。
（随想）

①在学当時のこと。
入学時の我が輩百三十糎・三十疋、入学草々柔道部に入れられ毎日毎日ほたられ通し、上級生の制裁等々、当時家がプアーでしかも跡取りと言うことを弁え乍らも商業にはもういたくないと両親を困らせたことなど。
入学時から浦の崎動員まで今ではすべてが懐かしい。現在若桐同窓会の世話までさせて頂く身には、母校に縁の深い何とありがたいことである。

②職業生活の事など

実社会に入ってから、まさに山あり谷ありの五十余年であった。社員の全員解雇、先祖伝来の家屋敷の手放し等もあったが、お陰様で六十四年の歴史をもつ会社は生き続けている。
（心に残るもの）

昭和五十一年建設委員長として吉田正剛君と若桐同窓会館の建設に奔走したこと。昭和五十七年唐津商工会館の建設に当り資金委員長として募金に苦勞したこと。平成十年母校創立八十周年を迎え記念誌「若桐八十年」を刊行したこと
（表彰）

平成十一年市功労者
平成十二年秋、皇居において叙勲の栄に浴す。
（恩師への一言）

多感な少年時代、しかも戦時中のこととて諸先生方には大変だったろうと思う。高添先生には小生の結婚披露宴で「ジャワのマンゴ売り」を軽妙に踊って祝って貰ったことなど今更のように目に浮かぶ。まさに「仰げば尊し我が師の恩」である。今春も母校の後輩達はこの歌をうたって元気に巣立って行った。
以上彼のヒューマニズム、ヒューマンスキル、又ボランティア等歴然とした生活信条が顕彰されるのであって、叙勲も亦宜なるかな、

全く素晴らしかった彼八十年の人生が忍ばれるのである。
…南無阿弥陀仏… 合掌



若桐二八会

【喜寿同期会】

実高5回卒業

平山智美

昨年の11月、鎌倉に住む植崎君が唐津に来ると言うので、唐津に住む同期生6名、午後のひと時をホテルの喫茶室で集まる事となった。話題は、東京の笹山君が【紺綬褒章】を受賞した事でした。喜寿でも有るし同期会を開催することに成った。場所は東京でと言

う話も出たが、植崎君が是非唐津でという事で唐津に決まる。今考えると唐津で決まって良かったと思います。この青い海、緑に包まれた山々、自然の神々に守られた美しい郷土。普段は忘れがちであるが、他の地域で災害がある度に、本当に神々に感謝しています。
4月7日午前11時唐津駅集合。先ず昨年出来たばかりの鷹島肥前大橋を渡り、鷹島で昼食、歴史民族資料館で【元寇ロマンの島】鷹島の、元寇の役のガイドを受け資料館を見学、そして唐津に戻り【旧高取邸】を見学する。ガイドさんの説明を受け、国指定重要文化財だけに重厚さと優雅さに感動する。

分、同期会の余剰金を預っていたお金で、我が母校の後輩たちが開発した化粧水【松ゆらる】を1本ずつ準備して呉れた。これも母校との絆だと思います。皆喜んで持ち帰りました。
大阪の川添君が、あんな写真もあるよと同期のアルバムを持ってきてくれる。おさげ髪私の写真があった。もう亡くなった笑顔のイガグリ頭の顔がある。
同期会は、当時を思い起こし、言葉で話すことが、脳の活性化に凄く良いそうです。
最後は、応援歌。音頭を取るの、多少酩酊気味のか、好い笑顔でした。
今回の同期会は世話人8名、私たち再三会合し楽しい時を過ごせました。
次回は【傘寿】。健康で再会を期して。



若桐二八会 喜寿同期会 2011.4.7唐津シーサイドホテル

実高9回卒

前田征七郎君を偲ぶ

実高9回卒

正田 諒一郎

お別れの言葉
「征ちゃん！」

謹んで君のご霊前にお別れの言葉を述べさせていただきます。

まさか、私がこの様なお別れの言葉を述べるなんて想像もしていませんでした。

君は幼少の頃から、目が不自由でありながら、それを苦難とも思わず、自分に厳しく他人に優しく、常に友人からも先輩・後輩からも「征ちゃん、征ちゃん」と親しまれるアイドル的存在でした。

二人とも、唐津供日が大好きで、供日前になると、試験前にもかかわらず、勉強もしないで、毎晩山囃のけいこばかりしていたのが、つい昨日のように思い出されます。

君とは、唐津幼稚園から唐津小学校の四年生まで一緒に通い、五年生から外町小学校への転校も同時でした。

その後、一中へ進み、二人で話し合っ商売人になろうと約束して実高の商業科に進学しましたね。

君は秀才でしたが、私はいつも最下位の成績でした。

とりわけ、簿記会計においては、君は抜群の成績でした。私は、テストのときは常に君のとなりに座り、よくカンニングをさせてもらいました。

お陰で欠点も取らず、無事、卒業することができました。

その後、君は、特技を生かした職に就き、私も、確定申告前になると、何度か決算を頼んだことがありましたね。

本当にありがとう。私たちは、今年、七十三歳になりますが、君は八月の誕生日を待たずに、逝ってしまいました。しかし、君には、立派なお子様と優しい奥様がおられ、何の心配もありません。

どうぞ安らかに眠りください。

そして、私たち同期生と同窓会も見守ってください。

平成二十三年四月三日
友人代表 正田諒一郎

合掌

唐津では櫻の花もほころびはじめた三月二三日でございます。若桐実業第六回卒業昭和十年生れの同窓生は、毎年十一月二日に集合していたが、供日の前宵山の関係もあり、櫻の開花を見計らって新博多駅にて集合し、駅内を見物し、八仙閣での会食となりました。

みなさん後期高齢者となり直近で亡くなった同期生もあり、多少体調を崩した者もあり、声高くはしゃぐ者もあり、又女性の参加もあり、早春のひと時を過ごしました。再会は秋の供日頃か、来年になるのかも知れません。老いは本人にとって未知の世界でもあり、経験でもあるが体調を気遣って先輩諸氏を教師として自然な人生を全うしたいものです。

実高6回卒

宮崎 邦夫

実高6回卒

竹尾 彬

唐津市駐在員・町内会長として活躍

昭和29年卒の中で京町橋村・桜町野崎・呼子前田・元石町竹尾の4名が唐津市駐在員兼町内会長として地域社会に貢献（前田君と竹尾今年3月31日引退）同期から4名役員は一番多い様です。

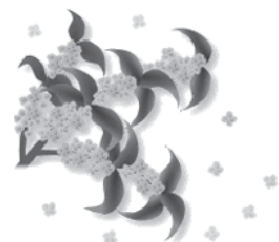
わたしの元石町は320所帯。町内未解決案件処理の為町内要綱にと基づき一期2年と手当てから必要経費を除き寄付する条件（ボランティア）で引き受けました。（2年で12万寄付）

2年間好きなゴルフ（ハンディ5から10に）夏山登山（夫婦で日本百名山・九州百名山完登）（鏡山284m早朝3時から毎日3回・5月末現在一、二六五回登山中）畑仕事封印。私の座右の銘である「誠心・誠意を以ってベストを尽くす」

方針で21年度40件・22年度26件の町内要望案件を処理。処理するに当り会計（女）

21年度・22年度町内班長他多くの人々の協力・アドバイスがあつてなし得たことであり感謝しています。

唐津くんち



唐津くんち

平成22年度 若桐同窓会 事業報告

平成22年
5月9日(金) 若桐同窓会正副会長会「植月」
6月2日(水) 会計監査「唐津商業高校校長室」
6月19日(土) 若桐同窓会理事会・歓送迎会『植月』
梅田英二会長ご葬儀
「パインフィールド」
6月26日(土) 野球部激励会
8月22日(日) からつ海上運動会『西の浜』
9月10日(金) 会報「若桐」第30号発行、
総会案内と共に発送
9月20日(月) 若桐野球OB会『唐津市民球場』
9月28日(火) 梅田れいこ様より寄贈品贈呈式
「唐津商業高校グラウンド」
ソフトボール部へピッチングマシン
学校図書館へ内山孝画伯画集
10月2日(土) 若桐ゴルフコンペ
「唐津ゴルフ倶楽部」
10月2日(土) 若桐同窓会総会
『唐津シーサイドホテル』
幹事:商高15回卒
10月30日(土) 東京支部総会 本部より参加
11月13日(土) 関西支部総会 本部より参加
平成23年
1月16日(日) 福岡支部総会 本部より参加
2月28日(日) 若桐同窓会入会式
「唐津商業高等学校体育館」
激励のことば
(商高4回卒小林たみ様)
新入会員へ記念品贈呈
3月16日(水) 佐賀支部総会 「若桐会館」
本部より参加(学校訪問を兼ねる)

平成22年度 若桐同窓会決算書

佐賀県立唐津商業高等学校
若桐同窓会

収入の部				
項目	予算額	決算額	残高	摘要
1. 前期繰越	2,386,404	2,386,404	0	平成21年度より
2. 通常会費	2,800,000	2,780,000	-20,000	¥2,000×510名 ¥10,000×176名(49回卒)
3. 入会金	336,000	336,000	0	48回卒(H22.3月)168名×@2,000
4. 雑収入	596	485	-111	預金利息
5. 特別会費	150,000	190,000	40,000	歓送迎会会費
6. 終身会費	0	40,000	40,000	@¥20,000
7. 名簿売上金	450,000	440,000	-10,000	新入会(49回卒 H23.3月)176名×@2,500
8. 会員章売上	30,000	9,000	-21,000	
合計	6,153,000	6,181,889	28,889	

支出の部				
項目	予算額	決算額	残高	摘要
1. 事業費	2,510,000	1,926,337	583,663	
印刷費	5,000	12,000	-7,000	領収書
通信費	120,000	106,110	13,890	切手・はがき・年会費振込手数料
消耗品費	5,000	2,489	2,511	事務用品
旅費	600,000	274,520	325,480	各支部総会出席旅費
手当	20,000	20,000	0	事務局手当
会議費	150,000	99,844	50,156	役員会・入会式・総会会場費
渉外費	500,000	412,969	87,031	支部総会寸志・歓送迎会費等
会報費	600,000	556,935	43,065	会報印刷、送料
運営補助費	500,000	440,000	60,000	本部 東京 関西 福岡 佐賀
雑費	10,000	1,470	8,530	残高証明書発行手数料等
2. 母校後援費	500,000	207,000	293,000	全国大会・九州大会饗別等
3. 慶弔費	150,000	212,042	-62,042	
慶弔費	50,000	119,632	-69,632	香典・弔電
記念品料	100,000	92,410	7,590	歓送迎会時、卒業記念品、功労賞他
4. 名簿印刷費	450,000	440,000	10,000	新入会(49回卒 H23.3月)176名×@2,500
5. 100周年記念事業基金	500,000	500,000	0	「100周年記念事業基金」会計へ
6. 会員章	0	0	0	作成費
7. 予備費	2,043,000	0	2,043,000	印刷費・慶弔費に流用
合計	6,153,000	3,285,379	2,867,621	

収入金額(6,181,889)－支出金額(3,285,379)＝次期繰越(2,896,510)



第3弾！ “Pure美柑”
げんこうの力でみんなモチ肌

大人気「松ゆらる＜Matural＞」に新しい仲間が加わりました！
唐津沖合の馬渡島（まだらしま）固有のみかん“げんこう”の爽やかな香り、
そしてもちろん、有名な虹の松原の松にちなんだマツエキスも配合。
さっぱりした洗い心地だけでなく、しっかり保湿もしてくれますよ。
便利なスティックタイプで、旅行先や部活に…どこにでも持ち歩けます。



からつ学美舎HPアドレス <http://karatsu.manabiya.co.jp/>

は【商品名】から【ブランド名】になりました。

化粧水は 松ゆらる Pine^{しずく}滴
美容液は 松ゆらる Jell^{つばき}椿
となりました。これから
【松ゆらるブランド】を
よろしくお願いします。

項 目			卒業者数	進 学 者			就 職 者	自 営 業	未 定 者
卒 業 年 月	学 科	性別		大 学	短 大	専門学校			
平成19年 3 月	商 業	男	65	4	2	23	33	0	3
		女	92	2	9	21	54	0	6
	会 計	男	19	12	0	1	6	0	0
		女	21	5	5	5	6	0	0
	合 計		197	23	16	50	99	0	9
平成20年 3 月	商 業	男	70	6	0	15	48	0	1
		女	83	1	9	28	42	0	3
	会 計	男	21	10	0	3	8	0	0
		女	18	8	2	1	7	0	0
	合 計		192	25	11	47	105	0	4
平成21年 3 月	商 業	男	64	13	0	14	37	0	0
		女	97	2	8	25	60	0	2
	会 計	男	16	9	1	1	5	0	0
		女	24	3	1	9	11	0	0
	合 計		201	27	10	49	113	0	2
平成22年 3 月	商 業	男	52	7	0	17	25	1	1
		女	59	0	6	13	40	0	1
	会 計	男	22	12	0	2	7	0	1
		女	18	2	1	10	5	0	0
	合 計		151	21	7	42	77	1	3
平成23年 3 月	商 業	男	47	4	1	14	27	1	0
		女	70	1	5	27	37	0	0
	会 計	男	17	8	0	4	5	0	0
		女	22	2	1	9	10	0	0
	合 計		156	15	7	54	79	1	0

進 学 …進路状況…

就 職 …一般企業・公務員等…

No	学 校 名	男	女	No	学 校 名	男	女
1	山 口 大 学	1		21	福岡医療秘書福祉専門学校		1
2	明 治 大 学	2		22	福岡医科歯科技術専門学校		1
3	大 阪 商 業 大 学	1		23	摂上医療福祉専門学校		1
4	福 岡 大 学	4	1	24	武雄看護リハビリテーション学校		1
5	九 州 産 業 大 学	3		25	医療福祉専門学校 緑生館		1
6	中 村 学 園 大 学	1		26	西鉄国際ビジネスカレッジ		2
7	福 岡 国 際 大 学	1		27	中村国際ホテル専門学校		1
8	西 九 州 大 学		1	28	九州観光専門学校		1
9	福岡子ども短期大学		2	29	福岡国際ベルエポック美容専門学校		1
10	福岡工業短期大学	1		30	福岡ビューティーアート専門学校		1
11	福岡女子短期大学		1	31	福岡エロ・コミュニケーション専門学校		1
12	香蘭女子短期大学	1		32	日本デザイナー学院		1
13	佐賀女子短期大学		2	33	九州ビジュアルアーツ		1
14	麻生情報ビジネス専門学校	7	2	34	福岡調理師専門学校	2	
15	麻生医療福祉専門学校		3	35	九州スクールオブビジネス		1
16	麻生公務員専門学校	2	1	36	I L P御茶の水医療福祉専門学校		3
17	大原公務員医療専門学校	4		37	福岡デザインコミュニケーション専門学校		1
18	大原簿記情報専門学校	1		38	錦秀会准看護学院		2
19	福岡医 健 専 門 学 校	1		39	佐賀医師会立看護専門学校		1
20	公務員ビジネス専門学校	1		40	唐津看護専門学校		8

ア.卒業生の業職種別進路調査
(平成22年度)

種別	性別	
	男	女
事 務	2	23
営 業・販 売	1	8
技 能	19	8
サ ー ビ ス	8	8
理 美 容	0	0
公 務 員	2	0
自 営・家 業	1	0
就職者合計	33	47
四 年 制 大 学	12	3
短 期 大 学	1	6
各 種 専 門 学 校	18	36
進学者合計	31	45
フ リ ー タ ー	0	0
未 定	0	0
合 計	64	92

イ.就職者地区別調査
(平成22年度)

種別	性別	
	男	女
関 東 地 区	4	5
中 京 地 区	3	2
関 西 地 区	2	1
福 岡 地 区	2	7
県 内 地 区	17	31
そ の 他 地 区	5	1
合 計	33	47

*主な就職先企業名

《関 東》・東京電力(株)東京支店・東京地下鉄(株)・東京急行電鉄(株)・液化ガスターミナル(株)・(株)杉考・東京電力(株)神奈川支店・山崎製パン(株)・横浜冷凍(株)

《中 京》・トヨタ自動車(株)・(株)デンソー・ビューテック(株)

《関 西》・西日本旅客鉄道(株)・(株)美々卯

《福 岡》・九州旅客鉄道(株)・トヨタ自動車九州(株)・九州電力(株)・にしけい・(株)リョーユーパン・ナチュラル(株)・(株)ビーエイド中西

《その他》・マツダ工業技術短期大学校・郵便事業株式会社九州支社

《県 内》・唐津信用金庫・唐津市農業協同組合・昭和自動車(株)・唐津シーサイドホテル(株)・(株)まいづる百貨店・宮島醤油(株)・天山水産(株)・(株)萬坊・(株)唐津鐵工所・(株)Y B M・(株)名村造船所・(株)SUMCO・唐津市漁業協同組合・(株)村岡総本舗・(株)松浦商会・(株)松浦運通・(株)松浦重機・伊万里ランドホテル・(株)太田工務店・唐津月星販売(株)・玉置商事(株)通信事業部・(株)A コープ佐賀・(株)ヨコオ・フタバ伊万里(株)・昭月堂・唐津ゴルフ倶楽部・ダイワロイヤルゴルフクラブ(株)・(株)吉森・鏡薬品・(株)ヤマフ・(株)マルタイ佐賀工場・唐津土建工業(株)・(株)大原老舗・(株)木屋・九州九大食品(株)唐津工場・美容室アプローズ・(株)温誠堂・(株)創明プロジェクト・J A ファーマースマーケット・漁業(自営)

《公務員》・航空自衛隊一般曹候補生

北方悠誠選手 第9回 AAA高校野球 日本代表(日本優勝)
山口国体出場! 10月2日~



祝! 甲子園大会出場

第93回全国高校野球選手権大会 佐賀県大会の結果

2回戦 9-0 唐津西
3回戦 5-2 北陵
準々決勝 2-2 佐賀西(延長15回引き分け)
再試合 7-3 佐賀西
準決勝 5-1 佐賀学園
決勝 2-0 佐賀工業

第93回全国高校野球選手権 甲子園大会

8月8日(月)1回戦 対古川工業(宮城県代表)
唐津商業 9 対 4 古川工業
8月13日(土)2回戦 対作新学院(栃木県代表)
唐津商業 2 対 3 作新学院

祝! 世界大会 金メダル

唐津商業高校 水泳部 3年生
金持 義和君

第3回 世界ろう者水泳選手権大会(ポルトガル)

男子100m 背泳 第1位(大会新記録)

世界大会出発前の意気込みを
語った金持君の記事



世界中の同窓生の皆様へ

学校広報誌「光」で情報を発信します!

URL <http://www3.saga-ed.jp/school/edq10034/>

なお若桐同窓会会報「若桐」の掲載内容については
本校のホームページに掲載しますのでご覧ください

同窓生のみなさまへのご注意!

卒業生の実家へ電話で「唐津商業事務室ですが」「同窓会事務局ですが」と名乗り、卒業生の進学就職後の住所や電話番号を聞き出し、キャッチセールスを行う業者が増えています。

本校の事務室や同窓会事務局が卒業生の住所などを電話で問い合わせることはありませんので、返答の必要はありません。ご注意ください。

また、現在同窓会名簿作成のための文書、調査はがきおよび電話による調査は行っておりません。
不審な文書、調査ハガキ、電話等にはご注意ください。

同窓会事務局よりのお知らせ

全国同窓会員の皆様へ

若桐同窓会会報「若桐」の全国全会員への郵送を、同窓会運営費圧迫のため、年会費納入者のみにさせていただきます。

なお、若桐同窓会会報「若桐」の掲載内容については、
本校のホームページに掲載しますのでご覧ください。